

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防火・避難訓練を今年は1度しか行えなかった。火災に限った訓練が多く、その他の災害に対する訓練も望まれる。また、夜間を想定した通報・避難訓練の実施が必要である。	必ず年2回の避難訓練を実施する。火災避難訓練に夜間想定避難訓練を取り入れるようにする。火災以外の災害に対する避難訓練も取り入れる。	火災避難・通報訓練の際に夜間想定訓練を取り入れ、火災以外の災害訓練も取り入れる。	12ヶ月
2	6	身体拘束防止の研修を今年は出来ていない。	28年度には、年間研修計画をたて、実施する。	定期的に身体拘束について職員全員で研修を行い理解を深めるようにする。職員間での情報共有を図り、抑圧感のない支援に取り組みたい。	12ヶ月
3	26	介護計画のニーズの項目とモニタリングの連動性が取れていない。評価を明確にし、PDCAのサイクルが取れていない。	介護計画・カンファレンス・モニタリングの連動性を取り評価を明記し改善する。	計画、実行、評価、改善のサイクルが明確になるように取り組みたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。